

# 新規採用教員へのインタビュー



二澤 健太郎 にざわ けんたろう

吉備中央町立大和小学校教諭  
(令和4年度採用)

自己紹介

今年度から小学校教諭として採用されました。現在、担任として、11人の個性豊かな3年生と日々勉強しています。おいしいものを食べたり四季折々のきれいな景色を見に行ったりすることが好きです。コロナが落ち着いたら、大学生の頃から思っているドイツへ旅行したいと思っています。日常を大切にコツコツと努力していきます。

**Q** 今年度4月に新採用となり、半年間を振り返ってみてどうでしたか？

分からないことばかり、というのが第一印象です。周りの先生に相談しながら、分からないことを一つずつ解決していく日々でした。

3年生11人のクラスの担任をしているのですが、学級経営の基盤作りが大変だと感じています。教育実習ですでにそれができたクラスに入らせてもらっていたのだと、とても実感しています。特に、3年生では仲間意識が育ち、グループができていきます。それを促したり、導いたりするのが難しいです。家庭の状況も様々で、見えていない部分も大きいと思っています。授業の準備も一つ一つに時間がかかります。時間をかけてもうまくいかならないことも多く、苦労しま

すが、がんばっています。

**Q** 教員を目指した理由を教えてください。

小学校1年生の時から、熱心に関わってくれた先生がいました。クラスに馴染めなかった時や、友達との遊びの輪にうまく入れなかったときなど優しく声をかけてくれました。また、勉強でつまづいたときにも、分かるまで一生懸命教えてくれました。その先生がいたから学校が楽しかったし、学んでいくことの楽しさも感じるようになりました。私もそんな先生になりたいと思ったのが理由です。

中学校でも、礼儀について教わった部活動など、学校を通じて自分が成長できたと思っています。自分も子どもたちの成長を支える教員になれたら、と思うようになっていきました。

**Q** 教員としてのやりがいや苦労について教えてください。

失敗の方が多いですが、授業でうまく手立てを示すことができたときなど、子どもが笑顔になったり、「分かった」という声を聞くことができたりしたときにはやりがいを感じます。子どもたち同士で粘り強く取り組む

など、成長した姿を見られたときには、私も笑顔になります。

一生懸命準備した授業がうまくいかなかったときなど、不安になることもあります。そんな時には、周りの先生方に教えてもらったり、助けられたりしています。各学年一クラスずつと学校の規模が小さく、職員室の人数も少ないので、困ったことなどを相談しやすい雰囲気があります。具体的なことも助言していただき、自分の意見をしっかりと聞いてもらっています。

**Q** 理想とする教員像を教えてください。

子ども一人一人が、学校で楽しい、勉強で楽しい、と思えるような指導をしたいと思っています。そのためにも、基本的なあいさしや、言葉遣いなどの規律を整えることが大事だと思っています。叱ることもあるのですが、子どもが気持ちよく尊重し、自分のどこが良くなかったのか、どうすればよかったか、自分で考え、気付けるような言葉掛けができるように気を付けています。

先輩教員を見ても、それがうまくできていない場合には授業もうまくいっていません。授業の導入でも、子どもたちが自分でやってみようと思えるような仕掛けを作り、自分で考えている、と実感できるようにしています。そうすることで、子どもたちが皆、同じ目標に向く

ような指導ができます。それが、学校や勉強が楽しいと思えることにもつながるのではないかと思います。

**Q** 教員採用試験の対策について教えてください。

大学3年の11月くらいから筆記試験の対策を始めました。参考書を見ながら、教科の基本的な内容、法規等の勉強をしました。その後、学生同士で面接、模擬授業、グループワークの練習をしたり、教授に面接を見てもらい、指導してもらったりしました。

**Q** 休みの日は、どんなことをして過ごしていますか？

ドラマを見るのが好きなので、平日見られない分を見たり、映画を観たり、本を読んだり。家族の影響でゴルフも始めました。あとは友達と食事に行ったり。旅行も好きですが、コロナ禍で行けていません。授業に関係する本を読むなど、平日にできない勉強をすることもあります。

**Q** 最後に、是非伝えたいことがありますか。

子どもたちが好きなので、仕事を楽しみます。子どもたちの成長を感じられるとやりがいになります。目指す教員像まではまだ遠いのですが、教員になってよかったです。